



子どもは「アンパンマン」が大好きでした。読み聞かせをしていて私もアンパンマンのやさしさに共感したものです。

困った人誰にでも分け隔てなく助け、自分の頭や顔をちぎってお腹のすいた子どもに分け与える、そして自分はへたばってしまおう。こんなやさしさを作者の「やなせたかし」はどうして書けるのだろうかと思っていました。亡くなって7年ほどになりますが、戦地に行ったことを聞いたことがありません。

生きて帰ってきたからこそ、その子供たちに夢や優しさを与えてくださったと思います。戦死しなくてよかったと心底おもいました。(50代女性)

関西電力大飯原発3・4号機の運転認めず!

福井県大井町の大飯原発3、4号機をめぐり、“想定される地震の揺れが過小評価されている”として住民127人が原子力規制委員会に対し取り消しを求めた訴訟で大飯地裁は運転を認めない判断をしました。

過去において、国は活断層や周辺の断層の影響を過小評価してきましたが今回の判決が確定すれば、国もこれまで以上に厳重な対策がなければ再稼働できない状況になるでしょう。

今後再稼働の動きがでてくると思いますが原発に頼らない町づくりを考えたいものです。(60代女性)



滝沢城址(跡)を歩いて

滝沢城址(跡)を知っていますか? かく云う私も滝沢集落の南東、東山にある狼煙台であることぐらいしか知りません。

実は11月16日穂高の「里山あるき」の仲間と一緒に登ってきました。南ルート(400メートル)を経て北ルート(650メートル)を下りました。

山道は全て下草刈りされていて所々にベンチも据えられており、標識もいくつもあり登るにつれ周辺を見渡せて短距離ながら気持ち良い歩行が出来ました。

上部は没落が進み立ち入り禁止と注意されましたが、すっかり這い上がってきました。

実はこの山道の復活と整備を担っているのは、同集落の「朝陽会」というグループとのこと。郷土に誇りを持ち美化に励んでいる人々です。

戦国時代この辺りは数々の狼煙台が生まれその一つです、その点と線の連なりなど詳しく知りたいと思います。どなたか教えて下さい。楽しいひとときを過ごさせて頂いた「朝陽会」の人々に感謝して。

滝の台 米澤加奈子

俳句

- 味噌汁に卵落として冬の朝 久子
○小春日や「金のなる木」に花芽つく 幸代
○日の暮れて冷気満ちたる畳の間 美ちこ

お知らせ

ファンクラブでは例年2月に「総会と新年会」を行ってきましたが、来年はコロナ禍の影響で「総会」だけにする予定です。詳細は来年1月号号でお知らせします。

部内資料

発行責任者 太田 勅 (62-5727)
議員連絡先 薄井 孝彦 (62-5093)
編集責任者 山本 久子 (62-4357)
山本 久子 (61-1066)

230号
2020年12月

日本共産党
池田ファンクラブ・ニュース
あした天気にな〜れ

激動の2020年を振り返って
政治・行政機構歪曲した安倍首相辞任

新型コロナウイルス禍の下、不自由な日常を強いられ、安倍、菅政権の無策により更に危機的状況に直面する中、年末をむかえました。

後援会員、FCニュース読者の皆さん、本年も多大なご支援、ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

8月に安倍首相が辞任しましたが、7年8カ月の長期政権でしたが、この間立憲主義、法治主義を破壊し、公文書破壊や付度政治、国会での強行採決、政治の私物化など悪政の連続でした。

検察庁法改悪案について、野党・国民の反対運動が急速に高まり、SNSで二千万以上の反対が広がり、強行採決を阻止・廃案としました。

安倍政権の後、菅政権が誕生し、安倍政治を継承すると宣言しました。学術会議会員の任命で推薦名簿から6人を任命拒否

したのです。

学術会議法は、無条件で任命する形式的任命と定めていますが、これを踏み破り、的外れな答弁を繰り返すだけです。

新型コロナウイルスをめぐっても、無為無策ぶりに国民から怒りと不安の声が噴出していきます。専門家や医療現場の意見や現実を目をそむけ、科学を無視して事態を悪化させています。

菅内閣の支持率は40% (不支持46%)と急落しました。年末年始が近づき、このままでは医療崩壊になってしまいません。しっかりと適切な対策をとらなければならない。

10月には、核兵器禁止条約の批准国が50カ国となり発効条件



上部は没落が進み立ち入り禁止と注意されましたが、すっかり這い上がってきました。

実はこの山道の復活と整備を担っているのは、同集落の「朝陽会」というグループとのこと。郷土に誇りを持ち美化に励んでいる人々です。

戦国時代この辺りは数々の狼煙台が生まれその一つです、その点と線の連なりなど詳しく知りたいと思います。どなたか教えて下さい。楽しいひとときを過ごさせて頂いた「朝陽会」の人々に感謝して。

滝の台 米澤加奈子

コラム
有明

ファンクラブニュースが12月号で230号となります。思い起こせば2001年4月に

「日本共産党後援会ニュース」1号が発刊され、2002年5月12月号から「ファンクラブニュース あした天気にな〜れ」に名称変更しました。▼多くの皆さんに名称を投稿していただき、その中から選んだことを覚えていきます。▼54号(2006年5月)まではA4裏表で作成、0さんから編集を担当していただきました。その後、A3版裏表と倍の大きさになり、Mさんが126号(2012年4月)まで作成してください。

その後山本が受け継ぎ現在に至っています。▼発行部数も年々増え、1800近くになりました。発行に必要な紙代や印刷代は、多くの皆様からのカンパでまかなっています。ご協力に感謝しております。

▼今年はコロナ禍で、例年行っていた小旅行や新年会が実施できませんでしたが、来年3月で創刊20年となりますので、ささやかでもなにかをと考えています。コロナが終息し、良い年となりますよう願っております。

町では3月に町長選挙が行われ、甕氏が再選されました。町財政の急速な悪化が大問題となっています。財政調整基金が枯渇し、3億円の予算削減が必要であるとのこと。町は削減案を示し、議会や町民説明会を開き、意見聴取中です。町民の意見が取り入れられ、新たな一歩がふみだせることを願っています。皆様、良いお年をお迎えください。